

寒田校区公民館だより

令和6年 3月号

第79号 令和 6年 3月

発行：寒田校区公民館

電話：097-568-9442

勤務日：月水金 9:00~16:00

春雷（しゅんらい）・・・

雷といえば、夏の夕立にとどろく雷鳴を連想しがちですが、本来、雷の発生に季節は問いません。冬の雷、秋の稲妻もあります。春雷は夏の雷のように激しくはなく、雨音にまぎれて、すぐにやんだりします。地中の虫たちを冬眠から目覚めさせる「虫出しの雷」ともいわれます。

春先にゴロゴロと地を震わす雷は、季節の変わり目特有の寒冷前線の通過時に発生することが多いようです。ときには思いがけないヒョウを降らせるのも、この春雷の仕業。桜が満開の頃だけに、花が春雷に打たれて散ってしまわないかとハラハラドキドキします。

（『昔ながらの日本の暮らし』より）



2月度の西寒多大学は□□□

2月14日（水）10:00～寒田校区公民館で行いました。「見えないところでいのちはみんなつながっている」～ともに支えあって生きよう～と題して、木佐上の浄慶寺住職・豊岡光闡師によるご講話をしていただきました。

- ①いのちのぬくもりのない社会は、どれほど便利になろうと、どんなに豊かになろうと、生きづらい世の中。
- ②いのちが輝くとは、存在を丸ごと認められること。
- ③自分のあり方に痛みを感じる時人の痛みに関心される。

そう長くはありません。出会えたご縁を大切に、共に支えあって精いっぱい生きていきましょう。・・・というようなお話をいただきました。参考に頑張ろうと思います。



3、4月度の西寒多大学は□□□

3月度の予定は・・・

3月10日（日）10:00～公民館の感謝祭を行います。西寒多子ども神楽、マンドリン、大正琴の演奏会の予定です。

4月度の予定は・・・

4月17日（日）10:00～新しい年度のスタートということで、今までに行ったことのない習字の勉強をしようかと考えています。

いずれも無料で事前予約の必要もなく、ふるってご参加を。



寒田校区まちづくり協議会だより

～笑顔の絶えないまち ふるさと そうだ～

第28号 令和 6年 3月
発行：寒田校区まちづくり協議会
事務局：寒田校区公民館内
電話：097-568-9442
勤務日：月水金 9:00～16:00

小地域福祉ネット ワーク会議

2月10日(土) 10:00～11:30
寒田校区公民館で、民生児童委員さんと自治会長さんが参加して今年度初めての会議を行いました。

大分市社会福祉協議会の広瀬剛野津原所長の「小地域福祉ネットワーク活動について」のお話しのあと、主に、自治会長さんと民生委員さんの連携について、地域グループに分かれて意見交換ができました。

また、佐藤文男支援隊長から、寒田校区

細な困りごと支援隊についても説明がありました。最後に、植田東包括支援センターの高山さんの講話もあり、全体として、今後の活動に生かせる有意義な会議のようでした。



昭和の遊びについて

2月1日(木)に寒田小学校で昭和の遊びについての【名人に教わろう会】がありました。

寒田小学校1年生83人と、集まった名人(迷人?)30数名と一緒に「こま、けん玉、ヨーヨー、おはじき、お手玉、竹とんぼ、羽子板、だるまおとし」を楽しみました。



ふるさと教育について

島根県のホームページによると、「ふるさと教育」とは、地域の教育資源(ひと・もの・こと)を活かした教育活動と定義され、その目指すものは、地域については、地域住民のふるさとへの理解促進、地域を支える次世代の育成、学校については、ふるさとへの愛着や誇りの醸成、地域に貢献しようとする意欲の喚起、という。

今回の1年生の呼びかけに30数名も集まって交流ができた。ひじょうにうれしい。12月には2年生が寒田ギターマンドリンクラブとの交流会ですごく盛り上がった。5年生は田植えや稲刈りで地元との交流をしている。あと、3, 4年生と何かできたらいいなあ・・・。